

補助金評価シート

区分	重点 重点以外	補助根拠	法令補助 ・ その他補助	開始時期	令和5年4月1日	終期	令和8年3月31日
補助事業名 [下段に制度概要を記載]	私道等整備助成金						
款・項・目	土木費 道路橋りょう費 道路新設改良費						
所属等	土木部 土木総務課 総務班 電話 025-226-3009 (内線: 33014)						

年 度		令和5年度(1年目)	令和6年度(2年目)	令和7年度(3年目)
予算額等の推移	予算(千円)	3,569	7,700	2,813
	決算(千円)	0	7,257	2,650
補助率		1/2	1/2	1/2
目 標		私道等整備の促進 <目標が数値でない場合の評価方法> 住民の安全と生活環境の向上のため、申請に対する対応割合について評価する。		
目標に対する達成度(指標)	達成率100%以上			
	達成率 80%以上			
	達成率 50%以上			
	達成率 50%未満			
	目標が非数値化 ※取扱基準に記載した評価手法に基づき達成度について記入してください	申請件数 4件 対応件数 0件 対応割合 0% 舗装延長 0m 側溝延長 0m 防護柵延長 0m 申請の取り下げにより、交付できなかった。	申請件数 7件 対応件数 6件 対応割合 86% 舗装延長 336.6m 側溝延長 291.0m 防護柵延長 0m 私道の整備を行うことで、住民の安全と生活環境の向上が図られた。	申請件数 5件 対応件数 4件 対応割合 80% 舗装延長 224.0m 側溝延長 48.7m 防護柵延長 0m 私道の整備を行うことで、住民の安全と生活環境の向上が図られた。
補助事業者による情報の公表	申請した区役所建設課にて実績報告書の写しを閲覧できる			

チェック	a. 補助対象経費は事業の直接経費となっているか	<input type="radio"/>	e. 指標の推移が維持・向上しているか	<input type="radio"/>
	b. 補助率は1/2以内か	<input type="radio"/>	f. 補助事業者による情報の公表は適正に行われているか	<input type="radio"/>
	c. 補助額が5万円以上になっているか	<input type="radio"/>	g. 目標は数値化されているか	<input checked="" type="radio"/>
	d. 収入が過剰になっていないか(繰越金が生じていないか)	<input type="radio"/>	h. 目標は補助金の成果を検証しやすい設定か	<input type="radio"/>
評価欄	<a~fにおける取組>			
	<g~hにおける取組> 本制度は私道等整備による生活環境の向上などを目的としており、数値による目標の設定はなじまないため具体的な設定は行わないが、利用促進のため普及啓発に努めていく。			
	<期間(3年)を通して目標達成率80%未満の場合、なぜ達成できなかったか> R5年度に工事不可により交付申請が行われなかったために達成できなかった。			
① 拡充・改善(補助率、補助額、補助対象経費、その他) ② 継続 ③ 廃止				
①~③の評価理由 ※目標未達成の原因分析に該当の場合はその要因を踏まえて今後どうするのかを記載すること 私道等とは、一般交通の用に供される道のうち、道路法・土地区画整理法・都市計画法・都市再開発法内に掲げられた道路以外を指し、私道等の土地を所有する家屋連坦地域内の住民により維持・改良が行われている。本補助制度を廃止した場合、私道等の舗装工事や側溝改良工事にかかる費用が全額地域負担となるため、費用を理由に劣悪な路面や排水環境での生活をせざるを得ない事例が出てくると考えられる。また、過去10年間で88件、助成額89,805千円を補助しており、生活環境の向上を目的とした制度として一定の成果を収めているものとする。よって、本補助制度を継続することで事故等を未然に防ぎ、市民の生活環境の向上に努めたい。				